

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前，メールアドレス，添付資料を除き，HP等で公表します。また，ユネスコスクールの質の確保の観点から，報告書の内容が一定の基準に満たないもの，報告書が2年連続して未提出の場合には，ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので，あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 豊橋市立向山小学校  
 種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中高一貫教育  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他 ( )  
 住所 〒 440-0861  
愛知県豊橋市向山西町5番地の1  
 E-mail : mukaiyama-e@toyohashi.ed.jp  
 Website : http://www.mukaiyama-e.toyohashi.ed.jp  
 児童生徒数：男子 171名 女子 142名 合計 313名  
 児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

## 4. 活動内容

### (1) 1年間の主な活動内容

環境保全から取り組んだE S D学習を深めることで、児童の自主自律の精神、判断力、責任感を育み、「ひと」「もの」「こと」との関わりの中で、持続可能な社会を作る担い手を育てることができると考えて次の実践を行った。

#### ① 自然の恵みに感謝

「梅とり、梅ジュース、梅干しづくり」

2年生と3年生が、校区内にある梅林公園へ出かけて梅とりを行った。その際、豊橋市役所職員の方々の協力をいただき、より安全に安心して活動することができた。後日、栄養教諭の指導のもと、大量の梅を使って、「梅ジュース」や「梅干し」を作った。また、試飲・試食を行ったことで、地域の自然への感謝の気持ちが高まった。子どもたちの表情は、みな笑顔であふれていた。



【脚立の上でも安心して梅をとる児童】

#### ② 向山大池の環境探検

4年生「総合的な学習」で、大池公園の調査活動を行った。書籍を利用して、大池の歴史や棲んでいる生き物などについて調べた。そして、現地に出向き、大池公園を利用する人々に聞き取りを行った。学習のまとめとして、一人一枚の「大池に関する新聞」を作成し、学校公開日に掲示をすることで、保護者や地域の方々に情報を発信した。



【散歩中の方にお話を聞く児童】

#### ③ 向山校区530運動

児童・保護者・地域の方々と一緒に、校区内にある公園に落ちている空き缶やごみを拾う活動を行った。

地域の行事に参加することで、地域の一員という意識を再確認することができた。また、地域の人たちに認められたり、喜んでもらったりした経験から、今後も「誰かの役に立ちたい」と考えることができるようになった。



【公園内のごみ拾いをする児童】

#### ④ ハートフルフラワー運動

園芸委員会（児童会）が中心になって、一人一鉢の花（パンジー・ビオラ）を育てた。

登下校を見守ってくださる「子ども110番の家」や「子ども見まもり隊」の方、読み聞かせや図書館整備をしてくださる「図書ボランティア」の方など、日ごろ世話になっている地域の人たちに、大切に育てた花に手紙を添えてお贈りした。



【感謝の思いを込めて花を贈る児童】

(2) 活動時間について

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（）